

## 第67回 動物愛護の作文コンテスト募集要項

### 1. 目的

広く全国の小・中学生から、「動物愛護の作文」を募集することにより、生命を尊重し、他を思いやる心を育むことを目的とする。

### 2. 後援・協賛

後援：環境省、一般社団法人昭和会館、読売新聞社、  
学校法人ヤマザキ学園、NPO 法人日本動物衛生看護師協会、AWJ(UK)  
協賛：株式会社松屋、株式会社乗馬クラブクレイン

### 3. 応募規定（参加費：無料）

#### (1) 題材

動物福祉や生命尊重に関するもの。

例：共に暮らしている動物や救助した動物のこと、野生動物との共存について、  
畜産動物や実験動物についてなど。

#### (2) 応募方法

- 未発表で自作の作文に限る。（日本語）
- 400字詰 B4 サイズ縦書き原稿用紙に限る。4枚以内（**中学生は最低3枚必須**）
- 本文の始めに、題名・学校名・学年・氏名（ふりがな）を3行程度で明記すること。
- 原稿用紙の右上一箇所をホチキスで留める。（**二つ折り製本しないで下さい**）
- 作品リスト（別紙）を記載し、作品と同封の上、右記住所へ送付すること。  
（**リストと作文の順は同一に並べて送付して下さい。**）
- **応募作品は、一校30作品を上限**とすること。

#### (3) 締切

**2026年9月10日（木）（必着厳守）**

#### (4) 注意事項

- 作文に学校指定の表紙や短冊などを付けないで下さい。（本文にタイトル名前記載必須）
- 応募された作文は返却できません。入賞作品の著作権は主催者に帰属し、協会刊行物・ホームページなどに掲載する場合があります。また、作品の代筆や盗作などがないように、ご注意ください。
- ChatGPTなどの生成AI（人工知能）を利用して制作された文章での応募はできません。
- **※規定外の作品については、審査対象外となる場合がありますので、予めご了承ください。**
- 他のコンクール等への二重応募や、過去に入賞・掲載された作品の応募はできません。

### 4. 審査および審査発表

#### (1) 審査委員

環境省自然環境局動物愛護管理室長——石川 拓哉 様  
一般社団法人昭和会館理事——原田 公英 様  
公益社団法人日本獣医師会理事——佐伯 潤 様  
エッセイスト——高橋 章子 様  
当協会 顧問——浅利 昌男

#### (2) 発表

2026年10月下旬、入賞者所属校へ通知します。

### 5. 表彰

環境大臣賞	小学生の部および中学生の部——各1名
日本動物福祉協会一等賞	小学生の部および中学生の部——各1名
日本動物福祉協会二等賞	小学生の部および中学生の部——5名程度
一般社団法人昭和会館賞	小学生の部および中学生の部——各1名
AWJ 賞	小学生の部および中学生の部——各1名

### 6. 表彰式

2026年11月20日（日）

会場：東京プリンスホテル 東京都港区芝公園 3-3-1 TEL:03-3432-1111

### 7. 作文の送り先

公益社団法人日本動物福祉協会「第67回動物愛護の作文コンテスト」係  
〒141-0022 東京都品川区東五反田 5-21-15 メリカビル 2階

（注1）送付にあたり、封筒の表に「小学生の部」または「中学生の部」と明記して下さい。

個人応募・学校応募に拘わらず、必ず作品リストにご連絡先と応募者・作文の題等を全て  
記入し、作文と同封の上お送り下さい。

（注2）入選された方へは FAX で通知致します。省資源のためご協力をお願いいたします。

